教職課程・教育実習履修ガイドラインと資格要件

●整復医療・トレーナー学科【中学校・高等学校教諭一種免許状（保健体育）】

Ⅰ．教職課程・教育実習履修のガイドライン

1　成績評価 GPA が 2.0 以上であること。
2　教職に関する科目、教科に関する科目の評価が「良」以上であることが望ましい。
3　教職に就くための資質や保健体育科教諭として基本的な技能をもつ者。

Ⅱ．教育実習の資格要件（先修条件）

実習を行う前年度までに、日本国憲法、教育原論、教職概論、教育制度論、教育心理学、特別支援教育概論、教育課程論、教育方法論（情報通信技術の活用を含む）、体育原理、体育科教育法Ⅰ・Ⅱ、保健科教育法Ⅰ・Ⅱ、学校保健、救急法、体育実技（体つくり運動、陸上競技、器械運動、サッカー、柔道、ダンス、水泳、バレーボール、バスケットボール、（2022 年度以降の入学生））の単位を修得していること。

●看護学科【養護教諭一種免許状】

養護教諭になるには

①　本学での卒業に必要な科目・単位以外に教職に必要な単位を修得してください。
②　養護教諭の課程の履修にあたっては 1 年次終了時に下記に示す通り養護教諭養成課程履修者選抜試験の出願資格および出願条件を満たす受験者の中から最大 20 名を選抜します。

※出願資格および出願条件

(1) 本学健康科学部看護学科に選抜試験受験年度に入学した者
(2) 養護教諭の活動に強い関心を持ち養護教諭を目指す者
(3) 教員採用試験の受験を希望する者
(4) 1 年次の必修科目をすべて修得している者（見込みを含む）
(5) 1 年次の GPA が 2.2 以上であること
(6) 教育の基礎的理解に関する科目（教育原論、教職概論、教育制度論、教育心理学、特別支援教育概論、教職課程論）、養護に関する科目（養護概論、公衆衛生学、栄養学、人体の構造･機能論Ⅰ、人体の構造･機能論Ⅱ、生理学総論Ⅰ、生理学総論Ⅱ、精神看護学概論、看護学概論、看護技術Ⅰ、成人看護学概論）の累計 GPA が 2.0 以上であること
(7) 保健師課程を受験しない者

⑵【中学校教諭一種免許状（保健体育）・高等学校教諭一種免許状（保健体育）】

履修科目の選定にあたって

健康科学部整復医療・トレーナー学科では、免許教科『保健体育』の中学校及び高等学校両方の免許状を卒業と同時に取得できるよう履修指導をしています。

☆以下に掲げる表ア～エの中学校免許状取得に必要な科目等を修得することで高等学校免許状取得条件を同時に満たすことができます。

2024 年度入学生　保健体育

ア　教育の基礎的理解に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	開講時期	単位数 中学	単位数 高校	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教育原論	1	後期	②	②	卒業単位数には含まれません。
	教職原論	1	前期	②	②	
	教育制度論	1	前期	②	②	
	教育心理学	1	後期	②	②	
	特別支援教育概論	1	後期	①	①	
	教育課程論	2	後期	②	②	
道徳・総合的な学習の時間の指導法・及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と実践	2	前期	②	-	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	前期	②	②	
	教育方法論（情報通信技術の活用を含む）	2	前期	②	②	
	生徒指導論（進路指導･キャリア教育を含む）	2	前期	②	②	
	教育相談	2	後期	②	②	
教育実践に関する科目	教育実習指導	4	前期	①	①	
	教育実習Ⅰ	4	通年	②	②	
	教育実習Ⅱ	4	通年	②	2	
	教育実践演習	4	後期	②	②	
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	必要単位数	中学：必修 28 単位 高校：必修 24 単位。　の科目は教職の履修単位として認められます。				

＊単位が○で囲んであるものは教職免許状取得に必要な科目です。

＊中学校教諭免許状を取得するためには、原則として教育実習を 4 週間実施しなければなりません。4 週間の教育実習を実施することで「教育実習Ⅰ」及び「教育実習Ⅱ」の単位を同時に修得することができます。

＊教育実習指導、教育実習Ⅰ・Ⅱ、教職実践演習の欠席は基本的には認められません。

2024 年度入学生

保健体育

イ　教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数 中学	単位数 高校	備考
体育実技	体育実技（体つくり運動）	1	①	①	必修・選択は卒業要件とは異なります。
	体育実技（陸上競技）	2	①	①	
	体育実技（器械運動）	1	①	①	
	体育実技（サッカー）	2	①	①	
	体育実技（バレーボール・バスケットボール）	2	①	①	
	体育実技（柔道）	2	①	①	
	体育実技（ダンス）	1	①	①	
	体育実技（水泳）	1	①	①	
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育史」及び運動学（運動方法学を含む）	体育原理	1	②	②	
	スポーツ心理学Ⅰ	1	2	2	
	スポーツ心理学Ⅱ	2	2	2	
	スポーツ経営管理学	2	2	2	
	スポーツ社会学	3	2	2	
	スポーツ運動学	4	②	②	
生理学（運動生理学を含む。）	生理学Ⅰ	1	②	②	
	運動生理学	3	②	②	
	スポーツ栄養学	3	2	2	
衛生学及び公衆衛生学	衛生学・公衆衛生学	3	②	②	
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全および救急処置を含む。）	学校保健	3	②	②	
	救急法	1	①	①	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	保健科教育法Ⅰ	3	②	②	
	体育科教育法Ⅰ	3	②	②	
	保健科教育法Ⅱ	3	②	2	
	体育科教育法Ⅱ	3	②	2	
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	必要単位数	中学：必修 29 単位。選択の ▭ の科目は教職の履修単位として認められます。 高校：必修 25 単位。選択の ▭ の科目は教職の履修単位として認められます。			

＊単位数が○で囲んであるものは教職免許状取得に必要な科目です。

ウ　大学が独自に設定する科目

授業科目の名称	履修年次	単位数 中学	単位数 高校	備考
教職インターンシップ	2・3	2	2	教職の履修単位として認められます。卒業要件単位には含まれません。
教職実践研究	4	1	1	

＊教職インターンシップの途中での中止は基本的に認められません。

2024 年度入学生

保健体育

エ　教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数		備考
			中学	高校	
日本国憲法	日本国憲法	1・2	②	②	必修・選択は卒業要件とは異なります。
体育	スポーツ理論と実習Ⅰ	1	①	①	
	スポーツ理論と実習Ⅱ	1	①	①	
外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	1	①	①	
	総合英語Ⅱ	1	①	①	
数理・データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報処理演習Ⅰ（ICT を含む）	1	①	①	
	情報処理演習Ⅱ	1・2	①	①	
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	必要単位数	必修 8 単位			

＊単位数が○で囲んであるものは教職免許状取得に必修の科目です。全科目を必ず修得しなければなりません。

オ　小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律に定める体験活動（2 年次）

中学校教諭一種免許状取得希望者のみ　学外実習（必修） ＊卒業要件単位数等には含まれません。	
介護等体験 （社会福祉施設等５日間・特別支援学校２日間）	合計　７日間

義務教育に従事する者が障害を持った方や高齢の方に対する介護や交流をとおして、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する知識を深め、教員としての資質の向上及び義務教育の一層の充実を図り、人の心の痛みのわかる人づくり及び各人の価値観の相違を認められる心を持った人づくりの実現を目的としています。

【具体的な体験内容等】

この介護等体験は「体験」を目的としており、障害を持った方や高齢の方の介護・介助の他、話し相手、散歩の付き添い、また直接接することはなくても掃除や洗濯等受入施設の職員に必要とされる業務の補助など、介護等の体験を行う者の知識・技能の程度、受入施設の種類、業務の内容・状況等に応じ幅広い体験が想定されますが、専門的な「介護実習」とは趣旨が異なります。

＊実習内容は受入先施設等に任されています。

＊介護等体験は実習ノートの提出をもって修了とします。提出の遅れや未提出の場合は未修了となります。

＊介護等体験の申請をした後の不参加は認められません。不参加の場合は教職課程の履修は中止となります。

＊介護等体験の実習前に事前学習を行います。

2022 ～ 2023 年度入学生　保健体育

ア　教育の基礎的理解に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数 中学	単位数 高校	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教育原論	1	②	②	卒業単位数には含まれません。
	教職概論	1	②	②	
	教育制度論	1	②	②	
	教育心理学	1	②	②	
	特別支援教育概論	1	①	①	
	教育課程論	2	②	②	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と実践	2	②	-	
	総合的な学習の時間の指導法	3	①	①	
	特別活動論	2	②	②	
	教育方法論（情報通信技術の活用を含む）	2	②	②	
	生徒指導の理論及び方法	3	②	②	
	教育相談	2	②	②	
	進路指導論	3	①	①	
教育実践に関する科目	教育実習指導	4	①	①	
	教育実習Ⅰ	4	②	②	
	教育実習Ⅱ	4	②	2	
	教職実践演習（中・高）	4	②	②	
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状　必要単位数	中学：必修 30 単位 高校：必修 26 単位。　の科目は教職の履修単位として認められます。				

＊単位が○で囲んであるものは教職免許状取得に必要な科目です。
＊中学校教諭免許状を取得するためには、原則として教育実習を 4 週間実施しなければなりません。4 週間の教育実習を実施することで「教育実習Ⅰ」及び「教育実習Ⅱ」の単位を同時に修得することができます。
＊教育実習指導、教育実習Ⅰ・Ⅱ、教職実践演習の欠席は基本的に認められません。

2022 ～ 2023 年度入学生

保健体育

イ　教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数 中学	単位数 高校	備考
体育実技	体育実技（体つくり運動）	1	①	①	必修・選択は卒業要件とは異なります。
	体育実技（陸上競技）	2	①	①	
	体育実技（器械運動）	1	①	①	
	体育実技（サッカー）	2	①	①	
	体育実技（バレーボール･バスケットボール）	2	①	①	
	体育実技（柔道）	2	①	①	
	体育実技（ダンス）	1	①	①	
	体育実技（水泳）	1	①	①	
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育史」及び運動学（運動方法学を含む。）	体育原理	1	②	②	
	スポーツ心理学Ⅰ	1	2	2	
	スポーツ心理学Ⅱ	2	2	2	
	スポーツ経営管理学	2	2	2	
	スポーツ社会学	3	2	2	
	スポーツ運動学	4	②	②	
生理学（運動生理学を含む。）	生理学Ⅰ	1	②	②	
	運動生理学	3	②	②	
	スポーツ栄養学	3	2	2	
衛生学及び公衆衛生学	衛生学・公衆衛生学	3	②	②	
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全および救急処置を含む。）	学校保健	3	②	②	
	救急法	1	①	①	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	保健科教育法Ⅰ	3	②	②	
	体育科教育法Ⅰ	3	②	②	
	保健科教育法Ⅱ	3	②	2	
	体育科教育法Ⅱ	3	②	2	
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	必要単位数	中学：必修 29 単位。選択の ▭ の科目は教職の履修単位として認められます。 高校：必修 25 単位。選択の ▭ の科目は教職の履修単位として認められます。			

＊単位数が〇で囲んであるものは教職免許状取得に必要な科目です。

ウ　大学が独自に設定する科目

授業科目の名称	履修年次	単位数 中学	単位数 高校	備考
教職インターンシップ	2・3	2	2	教職の履修単位として認められます。卒業要件単位には含まれません。
教職実践研究	3	1	1	

＊教職インターンシップの途中での中止は基本的に認められません。

2022 ～ 2023 年度入学生

保健体育

エ　教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数		備考
			中学	高校	
日本国憲法	日本国憲法	1・2	②	②	必修・選択は卒業要件とは異なります。
体育	スポーツ理論と実習Ⅰ	1	①	①	
	スポーツ理論と実習Ⅱ	1	①	①	
外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	1	①	①	
	総合英語Ⅱ	1	①	①	
数理・データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報処理演習Ⅰ（ICT を含む）	1	①	①	
	情報処理演習Ⅱ	1・2	①	①	
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	必要単位数	必修 8 単位			

＊単位数が○で囲んであるものは教職免許状取得に必修の科目です。全科目を必ず修得しなければなりません。

オ　小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律に定める体験活動（2 年次）

中学校教諭一種免許状取得希望者のみ　学外実習（必修） ＊卒業要件単位数等には含まれません。	
介護等体験 （社会福祉施設等５日間・特別支援学校２日間）	合計　７日間

義務教育に従事する者が障害を持った方や高齢の方に対する介護や交流をとおして、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する知識を深め、教員としての資質の向上及び義務教育の一層の充実を図り、人の心の痛みのわかる人づくり及び各人の価値観の相違を認められる心を持った人づくりの実現を目的としています。

【具体的な体験内容等】

この介護等体験は「体験」を目的としており、障害を持った方や高齢の方の介護・介助の他、話し相手、散歩の付き添い、また直接接することはなくても掃除や洗濯等受入施設の職員に必要とされる業務の補助など、介護等の体験を行う者の知識・技能の程度、受入施設の種類、業務の内容・状況等に応じ幅広い体験が想定されますが、専門的な「介護実習」とは趣旨が異なります。

＊実習内容は受入先施設等に任されています。

＊介護等体験は実習ノートの提出をもって修了とします。提出の遅れや未提出の場合は未修了となります。

＊介護等体験の申請をした後の不参加は認められません。不参加の場合は教職課程の履修は中止となります。

＊介護等体験の実習前に事前学習を行います。

2021 年度入学生　保健体育

履修科目の選定にあたって

健康科学部整復医療・トレーナー学科では、免許教科『保健体育』の中学校及び高等学校両方の免許状を卒業と同時に取得できるよう履修指導をしています。

☆以下に掲げる表ア～エの中学校免許状取得に必要な科目等を修得することで高等学校免許状取得条件を同時に満たすことができます。

ア　教育の基礎的理解に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数 中学	単位数 高校	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教育原論	1	②	②	卒業単位数には含まれません。
	教職概論	1	②	②	
	教育制度論	1	②	②	
	教育心理学	1	②	②	
	特別支援教育概論	1	①	①	
	教育課程論	2	②	②	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と実践	2	②	-	
	総合的な学習の時間の指導法	3	①	①	
	特別活動論	2	②	②	
	教育方法論	2	②	②	
	生徒指導の理論及び方法	3	②	②	
	教育相談	2	②	②	
	進路指導論	3	①	①	
教育実践に関する科目	教育実習指導	4	①	①	
	教育実習Ⅰ	4	②	②	
	教育実習Ⅱ	4	②	2	
	教職実践演習（中・高）	4	②	②	
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状　必要単位数	中学：必修 30 単位 高校：必修 26 単位。　の科目は教職の履修単位として認められます。				

＊単位が○で囲んであるものは教職免許状取得に必要な科目です。

＊中学校教諭免許状を取得するためには、原則として教育実習を 4 週間実施しなければなりません。4 週間の教育実習を実施することで「教育実習Ⅰ」及び「教育実習Ⅱ」の単位を同時に修得することができます。

＊教育実習指導、教育実習Ⅰ・Ⅱ、教職実践演習の欠席は基本的に認められません。

2021 年度入学生

保健体育

イ　教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数 中学	単位数 高校	備考
体育実技	体育実技（体つくり運動）	1	①	①	必修・選択は卒業要件とは異なります。
	体育実技（陸上競技）	2	①	①	
	体育実技（器械運動）	1	①	①	
	体育実技（サッカー）	2	①	①	
	体育実技（バレーボール・バスケットボール）	4	①	①	
	体育実技（柔道）	2	①	①	
	体育実技（ダンス）	1	①	①	
	体育実技（水泳）	1	①	①	
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育史」及び運動学（運動方法学を含む。）	体育原理	1	②	②	
	スポーツ心理学Ⅰ	1	2	2	
	スポーツ心理学Ⅱ	2	2	2	
	スポーツ経営管理学	2	2	2	
	スポーツ社会学	3	2	2	
	スポーツ運動学	4	②	②	
生理学（運動生理学を含む。）	生理学Ⅰ	1	②	②	
	運動生理学	3	②	②	
	スポーツ栄養学	4	2	2	
衛生学及び公衆衛生学	衛生学・公衆衛生学	3	②	②	
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全および救急処置を含む。）	学校保健	3	②	②	
	救急法	1	①	①	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	保健科教育法Ⅰ	3	②	②	
	体育科教育法Ⅰ	3	②	②	
	保健科教育法Ⅱ	3	②	2	
	体育科教育法Ⅱ	3	②	2	
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	必要単位数	中学：必修 29 単位。選択の ▭ の科目は教職の履修単位として認められます。 高校：必修 25 単位。選択の ▭ の科目は教職の履修単位として認められます。			

＊単位数が○で囲んであるものは教職免許状取得に必要な科目です。

ウ　大学が独自に設定する科目

授業科目の名称	履修年次	単位数 中学	単位数 高校	備考
教職インターンシップ	2・3	2	2	教職の履修単位として認められます。卒業要件単位には含まれません。
教職実践研究	3	1	1	

＊教職インターンシップの途中での中止は基本的に認められません。

エ　教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数		備考
			中学	高校	
日本国憲法	日本国憲法	1・2	②	②	必修・選択は卒業要件とは異なります。
体育	スポーツ理論と実習Ⅰ	1	①	①	
	スポーツ理論と実習Ⅱ	1	①	①	
外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	1	①	①	
	総合英語Ⅱ	1	①	①	
情報機器の操作	情報処理演習Ⅰ	1	①	①	
	情報処理演習Ⅱ	1・2	①	①	
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	必要単位数	必修 8 単位			

＊単位数が○で囲んであるものは教職免許状取得に必修の科目です。全科目を必ず修得しなければなりません。

オ　小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律に定める体験活動（2 年次）

中学校教諭一種免許状取得希望者のみ　学外実習（必修） ＊卒業要件単位数等には含まれません。	
介護等体験 （社会福祉施設等５日間・特別支援学校２日間）	合計　７日間

義務教育に従事する者が障害を持った方や高齢の方に対する介護や交流をとおして、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する知識を深め、教員としての資質の向上及び義務教育の一層の充実を図り、人の心の痛みのわかる人づくり及び各人の価値観の相違を認められる心を持った人づくりの実現を目的としています。

【具体的な体験内容等】

この介護等体験は「体験」を目的としており、障害を持った方や高齢の方の介護・介助の他、話し相手、散歩の付き添い、また直接接することはなくても掃除や洗濯等受入施設の職員に必要とされる業務の補助など、介護等の体験を行う者の知識・技能の程度、受入施設の種類、業務の内容・状況等に応じ幅広い体験が想定されますが、専門的な「介護実習」とは趣旨が異なります。

＊実習内容は受入先施設等に任されています。

＊介護等体験は実習ノートの提出をもって修了とします。提出の遅れや未提出の場合は未修了となります。

＊介護等体験の申請をした後の不参加は認められません。不参加の場合は教職課程の履修は中止となります。

＊介護等体験の実習前に事前学習を行います。

2021 ～ 2024 年度入学生

保健体育

介護等体験について

介護等体験は原則として、整復医療・トレーナー学科では２年次、６月～２月の指定された日程で実施します。

＊看護学科養護教諭免許状取得希望者には介護等体験は不要です。

介護等体験実施先	日　　数		備　　考
ア　特別支援学校	２日間	合計７日間	介護等体験先である特別支援学校及び社会福祉施設の両方での実施となります。
イ　社会福祉施設	５日間		

①　介護等体験先について

詳細については介護等体験実施前年度に開催する教職ガイダンスで説明します。

ア　特別支援学校（連続した２日間・大学ごとに 10 ～ 15 人程度のグループで実施）

千葉県立市川特別支援学校、千葉県立船橋特別支援学校、千葉県立松戸特別支援学校が本学の協力校となっています。原則として、この３校のいずれかでの実施とし、学務課で割り振り等調整を行ないます。学生個人での上記学校への手続きは不要です。

イ　社会福祉施設（連続した５日間・１施設の各受入機関に原則として１名ずつ実施）

原則として、千葉県内の社会福祉施設で実施します。介護等体験実施前年度に実施希望地域、希望種別を大学で取り纏めて千葉県社会福祉協議会へ申請することで、実施施設・時期等が割り振られ決定します。学生個人での開拓はできません。

②　事前ガイダンスについて

介護等体験について、特別支援学校や社会福祉施設についての説明をはじめ、介護等体験実施に当たっての心構えや注意事項等についてガイダンスを予定しています。介護等体験実施年次の５月頃に開催を予定していますので、必ず出席し、事前指導を受けてください。

また実習前に事前学習を行います。

③　健康診断証明について

大学が実施する健康診断は必ず受診しなければなりません。

介護等体験実施に当たり、受入施設からは健康診断項目の他、麻しん抗体検査、細菌検査（検便）、結核検査、その他の検査を求められることがあり、受入時期によっては学外の医院等での別途検査（学生個人負担）が必要になることがあります。

④　服装、態度、心構えなど

介護等体験は教育実習と同等の学外実習です。教員を志す者としてふさわしい服装、態度で、ＳＢＣ東京医療大学の学生としての誇りを持って実習に臨んでください。

⑶【養護教諭一種免許状】

2024 年度入学生　養 護

ア　教育の基礎的理解に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教育原論	1	2	〔免許取得要件〕全科目を必ず履修すること
	教職概論	1	1	
	教育制度論	1	1	
	教育心理学	1	2	
	特別支援教育概論	1	1	
	教育課程論	1	1	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と実践	2	2	
	総合的な学習の時間の指導法	2	1	
	教育方法論（情報通信技術の活用を含む）	2	1	
	生徒指導の理論及び方法	2	1	
	教育相談	2	2	
教育実践に関する科目	養護実習指導	4	1	
	養護実習Ⅰ	4	2	
	養護実習Ⅱ	4	2	
	教職実践演習（養護教諭）	4	2	
養護教諭一種免許状　必要単位数		22 単位		

2024 年度入学生

養 護

イ　養護に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む。）	衛生学	2・3・4	2	〔免許取得要件〕全科目を必ず履修すること
	公衆衛生学	1	2	
学校保健	学校保健	2・3	2	
養護概説	養護概論	1	2	
健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	健康相談活動の理論及び方法	3	2	
栄養学（食品学を含む。）	栄養学（食品学を含む）	1	1	
	スポーツ栄養学	3	2	
解剖学及び生理学	人体の構造･機能論Ⅰ（循環器（血液）、呼吸器、消化器（代謝）、運動器（骨格･筋系）	1	1	
	人体の構造・機能論Ⅱ（脳・神経、感覚器、内分泌、腎・泌尿器）	1	1	
	人体構造・生理機能実習	2	1	
	生理学総論Ⅰ	1	1	
	生理学総論Ⅱ	1	1	
「微生物学、免疫学、薬理概論」	薬理学	2	1	
	微生物学･免疫学（感染症学を含む）	2	2	
精神保健	精神看護学概論	1	2	
	精神看護学方法論	3	2	
看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	看護学概論	1	2	
	看護技術Ⅰ（共通基本技術）	1	2	
	成人看護学概論	1	2	
	成人看護学実習Ⅰ（急性期）	3	2	
	小児看護学概論	2	2	
	小児看護学方法論	3	2	
	母性看護学概論	2	2	
	小児看護学実習	3	2	
		3	1	
養護教諭一種免許状　必要単位数	42 単位			

＊上記科目はすべて教員免許状取得に必要な科目です。

2024 年度入学生

養 護

ウ　大学が独自に設定する科目

授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
教職インターンシップ	2・3	2	教職の履修単位として認められます。卒業要件単位には含まれません。
教職実践研究	3	1	

※上記科目は必修ではありません。
※教職インターンシップの途中も中止は基本的に認められません。

エ　教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
日本国憲法	日本国憲法	1・2	2	［免許取得要件］科目区分ごとに2単位以上履修すること。
体　　育	スポーツ理論と実習Ⅰ	1	1	
	スポーツ理論と実習Ⅱ	1・2	1	
	体育実技（体つくり運動）	1	1	
	体育実技（陸上競技）	2	1	
	体育実技（器械運動）	1	1	
	体育実技（サッカー）	2	1	
	体育実技（バレーボール・バスケットボール）	2	1	
	体育実技（柔道）	2	1	
	体育実技（ダンス）	1	1	
	体育実技（水泳）	1	1	
外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	1	1	
	総合英語Ⅱ	1	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報処理演習Ⅰ（ICT を含む）	1	1	
	情報処理演習Ⅱ	1・2	1	
養護教諭一種免許状　必要単位数		8 単位		

2022 ～ 2023 年度入学生　養 護

ア　教育の基礎的理解に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教育原論	1	2	［免許取得要件］全科目を必ず履修すること
	教職概論	1	2	
	教育制度論	1	2	
	教育心理学	1	2	
	特別支援教育概論	1	1	
	教育課程論	2	2	
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と実践	2	2	
	総合的な学習の時間の指導法	3	1	
	教育方法論（情報通信技術の活用を含む）	2	2	
	生徒指導の理論及び方法	3	2	
	教育相談	2	2	
教育実践に関する科目	養護実習指導	4	1	
	養護実習Ⅰ	4	2	
	養護実習Ⅱ	4	2	
	教職実践演習（養護教諭）	4	2	
養護教諭一種免許状　必要単位数		上記 27 単位		

＊上記科目は全て教職免許状取得に必要な科目です。

2022～2023年度入学生

養 護

イ　養護に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む。）	衛生学	2・3・4	2	〔免許取得要件〕全科目を必ず履修すること。
	公衆衛生学	1	2	
学校保健	学校保健	2・3	2	
養護概説	養護概論	1	2	
健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	健康相談活動の理論及び方法	3	2	
栄養学（食品学を含む。）	栄養学（食品学を含む）	1	1	
	スポーツ栄養学	4	2	
解剖学・生理学	人体の構造・機能論Ⅰ（循環器（血液）、呼吸器、消化器（代謝）、運動器（骨格・筋系））	1	1	
	人体の構造・機能論Ⅱ（脳・神経、感覚器、内分泌、腎・泌尿器）	1	1	
	人体構造・生理機能実習	2	1	
	生理学総論Ⅰ	1	1	
	生理学総論Ⅱ	1	1	
「微生物学、免疫学、薬理概論」	薬理学	2	1	
	微生物学・免疫学（感染症を含む）	2	2	
精神保健	精神看護学概論	1	2	
	精神看護学方法論	3	2	
看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	看護学概論	1	2	
	看護技術Ⅰ（共通基本技術）	1	1	
	成人看護学概論	1	1	
	成人看護学実習Ⅰ（急性期）	3	2	
	小児看護学概論	2	2	
	小児看護学方法論	3	2	
	母性看護学概論	2	2	
	小児看護学実習	3	2	
	災害看護論	3	1	
養護教諭一種免許状　必要単位数	上記40単位			

＊上記科目は全て教職免許状取得に必要な科目です。

2022 ～ 2023 年度入学生

養 護

ウ　大学が独自に設定する科目

授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
教職インターンシップ	2・3	2	教職の履修単位として認められます。卒業要件単位には含まれません。
教職実践研究	3	1	

＊上記科目は必修ではありません。
＊教職インターンシップの途中での中止は基本的に認められません。

エ　教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
日本国憲法	日本国憲法	1・2	2	〔免許取得要件〕科目区分ごとに2単位以上を履修すること。
体育	スポーツ理論と実習Ⅰ	1	1	
	スポーツ理論と実習Ⅱ	1・2	1	
	体育実技（体つくり運動）	1	1	
	体育実技（陸上競技）	2	1	
	体育実技（器械運動）	1	1	
	体育実技（サッカー）	2	1	
	体育実技（バレーボール・バスケットボール）	4	1	
	体育実技（柔道）	2	1	
	体育実技（ダンス）	1	1	
	体育実技（水泳）	1	1	
外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	1	1	
	総合英語Ⅱ	1	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報処理演習Ⅰ（ICT を含む）	1	1	
	情報処理演習Ⅱ	1・2	1	
養護教諭一種免許状　必要単位数		8単位		

2021 年度入学生　養 護

ア　教育の基礎的理解に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教育原論	1	2	〔免許取得要件〕全科目を必ず履修すること
	教職概論	1	2	
	教育制度論	1	2	
	教育心理学	1	2	
	特別支援教育概論	1	1	
	教育課程論	2	2	
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と実践	2	2	
	総合的な学習の時間の指導法	3	1	
	教育方法論	2	2	
	生徒指導の理論及び方法	3	2	
	教育相談	2	2	
教育実践に関する科目	養護実習指導	4	1	
	養護実習Ⅰ	4	2	
	養護実習Ⅱ	4	2	
	教職実践演習（養護教諭）	4	2	
養護教諭一種免許状　必要単位数		上記 27 単位		

＊上記科目は全て教職免許状取得に必要な科目です。

2021 年度入学生

養 護

イ　養護に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む。）	衛生学	2・3・4	2	〔免許取得要件〕全科目を必ず履修すること。
	公衆衛生学	2	2	
学校保健	学校保健	2・3・4	2	
養護概説	養護概論	1	2	
健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	健康相談活動の理論及び方法	3	2	
栄養学（食品学を含む。）	栄養学（食品学を含む）	1	1	
	スポーツ栄養学	4	2	
解剖学・生理学	人体の構造・機能論Ⅰ（骨格・筋系、神経系、消化吸収）	1	1	
	人体の構造・機能論Ⅱ（呼吸・循環器系、内分泌系）	1	1	
	人体構造・生理機能実習	2	1	
	生理学総論Ⅰ	1	1	
	生理学総論Ⅱ	1	1	
「微生物学、免疫学、薬理概論」	薬理学	2	1	
	微生物学・免疫学	2	2	
精神保健	精神看護学概論	1	2	
	精神看護方法論	3	2	
看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	看護学概論	1	2	
	生涯発達看護論	1	1	
	看護技術Ⅰ（共通基本技術・生活支援技術）	1	2	
	成人看護学概論	1	2	
	成人看護学実習Ⅱ（急性期看護実習）	3	3	
	小児看護学概論	2	2	
	小児看護方法論	3	2	
	母性看護学概論	2	2	
	小児看護学実習	3	2	
	災害看護論（救急法を含む）	3	1	
養護教諭一種免許状　必要単位数	上記 44 単位			

＊上記科目は全て教職免許状取得に必要な科目です。

2021 年度入学生

養 護

ウ　大学が独自に設定する科目

授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
教職インターンシップ	2・3	2	教職の履修単位として認められます。卒業要件単位には含まれません。
教職実践研究	3	1	

＊上記科目は必修ではありません。
＊教職インターンシップの途中での中止は基本的に認められません。

エ　教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	履修年次	単位数	備考
日本国憲法	日本国憲法	1・2	2	〔免許取得要件〕科目区分ごとに2単位以上を履修すること。
体育	スポーツ理論と実習Ⅰ	1	1	
	スポーツ理論と実習Ⅱ	1・2	1	
	体育実技（体つくり運動）	1	1	
	体育実技（陸上競技）	2	1	
	体育実技（器械運動）	1	1	
	体育実技（サッカー）	2	1	
	体育実技（バレーボール・バスケットボール）	4	1	
	体育実技（柔道）	2	1	
	体育実技（ダンス）	1	1	
	体育実技（水泳）	1	1	
外国語コミュニケーション	総合英語Ⅰ	1	1	
	総合英語Ⅱ	1	1	
情報機器の操作	情報処理演習Ⅰ	1	1	
	情報処理演習Ⅱ	1・2	1	
養護教諭一種免許状　必要単位数		8単位		

2021 ～ 2024 年度入学生

保健体育　養 護

(4) 教育実習または養護実習について

教育実習は原則４週間とし、整復医療・トレーナー学科、看護学科ともに４年次に実施します。

①　教育実習校または養護実習校について

教育実習校開拓は教育実習実施前年度（3 年次）の５月末日までに学生個人が行い、その結果や状況を大学に報告しなければなりません。学生の出身中学校、出身高等学校、その他縁故等のある学校を教育実習先として開拓しますが、「出身学生は受け入れできない」という場合や、「受付は先着順」、「面接の上、選考・決定する」など、受入方法は学校によって様々です。

教育実習校開拓についての詳細は「教職課程ガイダンス」で説明します。

②　健康診断証明について

大学が実施する健康診断は必ず受診しなければなりません。

教育実習実施に当たり、教育実習校及び教育委員会からは大学で実施する健康診断項目の他、麻しん抗体検査、結核検査実施を求められることがあり、受入時期によっては学外の医院などでの別途検査（学生個人負担）が必要になることがあります。

③　服装、態度、心構えなど

教育実習実施に当たっては、教員を志す者としてふさわしい服装・態度でＳＢＣ東京医療大学の学生としての誇りを持って実習に臨んでください。

(5) 諸経費について

教職課程履修に当たり、各種実習等にかかる交通費、実習に当たって必要とされる予防接種や検査料その他諸費用は履修者の負担となります。

(6) 教職支援室について（3 階）

教員採用試験対策参考書の閲覧や自習室として利用ができます。

開室時間	月曜日～金曜日	8：30 ～ 20：20
	土曜日	9：00 ～ 16：20